Gitでよく使うコマンド

通常はSourceTreeからGit操作するのだが、たまにコンソールからコマンド操作する事があるので備忘録。

Gitリポジトリの取得

cloneについては、「Gitのサブモジュールも一緒にcloneする」記事参照。

よく使うGitコマンド

リモートブランチの取得

リモートにどんなブランチがあるか調べる

```
$ git branch -a
* master
  remotes/origin/HEAD -> origin/master
  remotes/origin/dev_yoko
  remotes/origin/develop
  remotes/origin/master
```

チェックアウトしたいブランチが表示されていない時は、フェッチで情報取得する。

```
$ git fetch
```

ローカルブランチ名を指定して、リモートブランチをチェックアウトする。

```
$ git checkout -b other_branch origin/other_branch
```

- 最初の引数がローカルブランチ名
- -bオプションを指定しておくと、自動的にそのブランチに切り替わる。
- -bオプションを指定しないと、以下を再度する必要がある。
  git checkout -b other_branch

現在の状況確認

いまのブランチや、前回のコミットと比較してどのファイルが変更されたの状況表示。

```
$ git status
ブランチ master
Your branch is up to date with 'origin/master'.
```

```
nothing to commit, working tree clean
```

ブランチを切り替える

ブランチを変更

```
$ git checkout develop
Switched to branch 'develop'
Your branch is up to date with 'origin/develop'.
```

インデックス（ステージ）に追加

ファイルやディレクトリをインデックスに登録

```
$ git add [filename]
```

すべての変更がある内容をインデックスに追加

```
$ git add -A
```

コミット

インデックスに追加されたファイルをコミット

```
$ git commit
```

コミットメッセージを同時に指定

```
$ git commit -m "[comment]"
```

変更されたファイルをインデックスに追加しコミット

```
$ git commit -a
```

- 但し、新規追加されたものは含まれないので、必要があれば add で事前に追加。

push

リモートリポジトリに書き込む

```
$ git push [remote repository PATH] [branch]
```

- 引数を省略すると、今のブランチを書き込む。

pull

リモートリポジトリの変更の取り込み

```
$ git pull [remote repository PATH] [branch]
```

- 引数を省略すると、今のブランチを読み込む。

remote

リモートリポジトリの一覧表示

```
$ git remote
```

fetch

リモートリポジトリの最新情報を取得

```
$ git fetch
```

参考

1. リモートのgitブランチをローカルにチェックアウトする
2. 基本的なGitコマンドまとめ

- - -

From:
https://www.yokoweb.net/dokuwiki/ - **新石器Wiki**

Permanent link:
https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/git/git-basic-commands?rev=1788749641

Last update: **2026/09/07 11:54**